

この度は当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、未永くご愛用いただきますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的傷害が発生する可能性があります。

 警告	● 滑りやすい床面で使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
	● ガススプリングは分解、注油しないでください。爆発してけがをすることがあります。 ● ガススプリングは火に入れないでください。爆発してけがをすることがあります。 ● 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。 ● 焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

 注意	● 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
	● 可動部のすきまに手や指を入れないでください。はさんでけがをすることがあります。 ● 座面の上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。 ● 背や肘に座らないでください。転倒してけがをすることがあります。 ● 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。 ● 必ず一人で座ってください。二人以上で座ると、転倒したり壊れてけがをすることがあります。 ● 張り地やクッションが壊れたまま座らないでください。けがをすることがあります。 ● 幼児を一人で座らせないでください。転倒してけがをすることがあります。 ● 座面に物を乗せて台車代わりに使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。 ● ボルトやネジが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。 ● 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。 ● 分解や改造をしないでください。破損してけがをすることがあります。

品質表示

品番	寸法 (単位:mm)						質量 (単位:Kg)
	幅	脚幅	全奥行	全高	座高	肘高	
FST-51	455	540	545	825~930	460~565	—	7.6
FST-51A	570	540	545	825~930	460~565	645~750	8.8

構造部材	
座部	座アウター：PP樹脂成型品 座芯材：成型合板 クッション：モールドウレタン
座受部	鋼 粉体塗装
背部	背アウター・インナー：PP樹脂成型品 クッション：ウレタン
脚部	ガラス強化繊維ナイロン樹脂・ナイロン双輪キャスター
肘部	ループ・昇降肘：PP樹脂成型品+鋼:粉体塗装
張り材	布（アクリル）：ブルー レザー（PVC）：グレー

保証期間

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、通常の使用状態における本製品の保証期間は、お買い上げいただいた日から1年となっております。

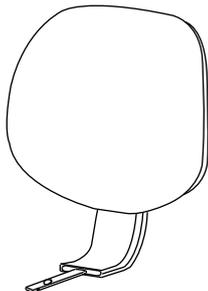
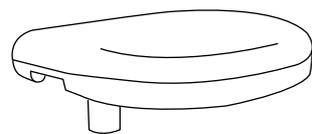
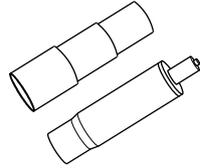
■ 製品に関するお問合わせは、ご購入店、または右記をお願いいたします。

藤沢工業株式会社

本社：岐阜市日野南5-7-1 TEL：058(247)3311
 東京：東京都中央区八丁堀3-9-8 高木ビル2F TEL：03(3552)8824
 大阪：大阪市中央区安堂寺町2-2-11 NTビル7F TEL：06(6761)5511
 九州：福岡市博多区山王1-16-26 筑柴センタービル 205 TEL：092(433)5599

部材・部品一覧表

(組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。)

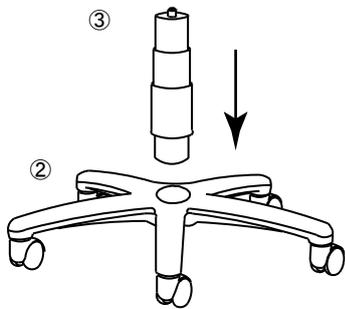
<p>① 背部</p>  <p>1個</p>	<p>② 座部</p>  <p>1個</p>	<p>③ 5本脚</p>  <p>1個</p>	<p>④ シリンダー</p>  <p>1個</p> <p>⑤ 背止めピン</p>  <p>1本</p> <p>⑥ スナップピン</p>  <p>1本</p>
---	---	---	---

組立方法

● 組立の際には万が一に備え、軍手の着用をお願いいたします。

手順① 脚にシリンダーをつける。

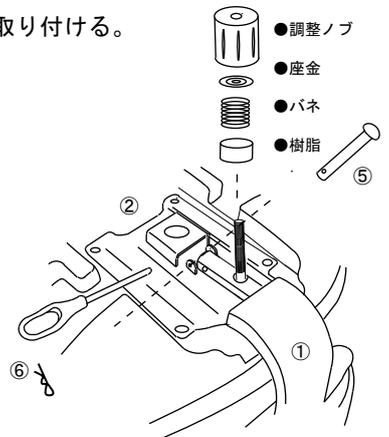
(1) ②5本脚を平らな場所におき、③シリンダーをしっかりと差込んでください。



手順② 背部を座受けに取り付ける。

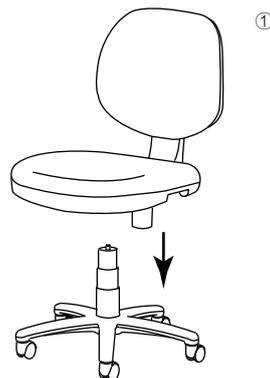
(1) ②座部の調整ノブを外し、座受け金具に①背部パイプをはめ込み、⑤ピンを差込み⑥スナップピンで固定してください。座部に装着してあるパネ・座金を取付け忘れないようご注意ください。

(2) スプリング調節ボルトに図のような順に取付け調整ノブを締めてください。



手順③ 脚部と座部を取り付ける。

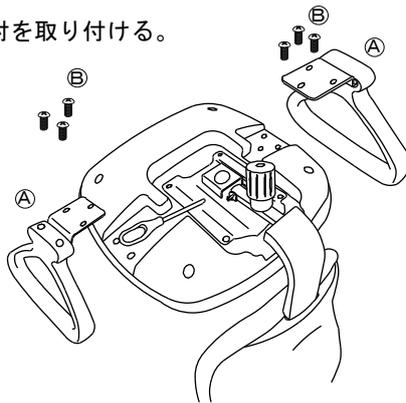
(1) 手順①で組付けた脚部シリンダーに①背座部の座受け金具の穴位置を合わせはめ込みます。



注意
脚部にシリンダー及び座部は確実に固定してください。固定が不十分ですと、椅子を持ち上げたときに脚部が抜け落ちます。

手順④ 座にオプション肘を取り付ける。

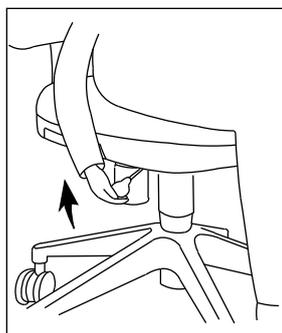
(1) ①肘は左右共通です。肘の金具の穴位置とビス穴とを合わせ、②ボルトはしっかりと締付けてください。取り付け後、ご使用になる前にガタツキがないかを必ずご確認ください。



各種機構の使用法

ガス圧式上下調節

- 座面裏の右手側にある座昇降レバーで高さ調節ができます。
- (座を上げるとき) 腰を浮かせてレバーを軽く引き上げ、座が希望の高さまで上がったらずを離します。
- (座を下げるとき) 座の中央に深く腰掛け、レバーを軽く引き上げ、座が希望の高さまで下がったらレバーを手から離します。



背ロック～硬さ調節

- 調整ノブを時計回り方向へ回すとロックは硬くなり、反時計方向へ回すと柔らかくなります。お好みに合わせて調整してください。

注意
柔らかくする場合、背もたれがガタつき(遊び)はじめてら、それ以上に回さないでください。背もたれがガタつきはじめる時、それ以上回しても柔らかくなりません。また、ガタついた状態で使用しますと、負担が大きいため製品の寿命が著しく低下しますので、ガタつきのない状態に調整してご使用ください。

